

様式第6号（第7条関係）

令和8年4月24日

（宛先）春日市議会議長

議員氏名又は会派の
名称及び代表者氏名

翔春会

政務活動費収支報告書

春日市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり
令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

- 1 令和7年度政務活動費収支報告書（別紙1）
- 2 添付書類
 - （1）調査研究・研修報告書（別紙2）
 - （2）旅費計算書（別紙3）
 - （3）領収書（別紙4）

春日市議会事務局	
8. 4. 24	
第	号

別紙 1

令和 7 年度政務活動費収支報告書

議員氏名又は 翔春会
会派の名称

1 収 入
政務活動費 300,000 円

2 支 出

項 目	金 額	主な支出の内訳
調 査 研 究 費	284,609円	先進地視察及び意見交換 令和7年5月12～13日 兵庫県姫路市、広島県三原市 令和7年9月29～10月1日 東京都福生市NPO法人青少年自立援助 センター、こども家庭庁、文部科学省 令和8年2月13日 兵庫県小野市
研 修 費	円	
広 報 費	円	
広 聴 費	円	
要請・陳情活動費	円	
会 議 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	円	
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
事 務 費	10,120円	事務用品8,670円 クラウド1,450円
合 計	294,729円	

3 残 額 5,271 円

別紙 2

調 査 研 究 ・ 研 修 報 告 書

議員氏名又は 翔春会
会派の名称

調 査 事 項 研修会名称	「高校生議会、高校生と姫路市議会の座談会について」
日 時	令和 7 年 5 月 1 2 日（月） 午前10時30分 ～ 12時
視 察 先 場 所	兵庫県姫路市
目 的	高校生を対象とした意見交換会等の実施を検討しており、高校生議会や座談会等の取り組みについて学び、本市においても若い世代の意見を市政に反映させる仕組みを学ぶ。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	1. 議会広報活動の概要 姫路市議会は、市民に議会活動を分かりやすく伝えるため、広報を二本立てで行っている。 (1) 定例会における広報 ・ 会議日程・本会議・事後広報の 3 区分で発信 ・ ケーブルテレビ、ポスター、SNS など活用（テレビ放映は費用対効果が薄く令和 5 年度で打ち切り） ・ 新聞 5 紙に議案を掲載 ・ 議会だより：点字や録音版も用意 (2) 議会全般の広報 ・ PR 動画：当初 11 分→8 分に。再生回数の伸びが課題 ・ PR ポスター：1,600 部発行（自治会 1,200・学校等 300）、予算 37 万円。令和 6 年度から事務局が担当 ・ 議会報：閉会約 1 か月後に全戸配布。市民関心の高い質問を掲載。スピード感を重視。

- 質疑応答は議員名を出さず掲載
- 令和 5 年の投票率過去最低を受け、議員紹介コーナーを新設
- 「議会報ひめじ（保存版）」も発行

2. 高校生議会・座談会の取組み

背景

- ・ 2000 年に「こども議会」を開催したが継続せず
- ・ 公選法改正で選挙権年齢が引き下げられ、若者への政治関心を高める必要が生じた
- ・ コロナ禍で模擬議会が中止され、「高校生と議会との座談会」形式へ移行

高校生議会（模擬議会形式）

- ・ 市内全高校が対象（公私立問わず）
- ・ 令和 2 年は中止、令和 3 年は大規模開催し「高校生議会報」を HP に掲載
- ・ 課題
 - 執行部や事務局の負担が大きい
 - 議員は答弁書を読むだけで議論が深まらない
 - 質問数に制限があり、テレビ取材対応も負担
 - 生徒へのフィードバックが不足 → モチベーション低下

高校生座談会（現在の形式）

- ・ 委員会単位で実施、テーマは常任委員会の所管事項から選択
- ・ 所要時間：約 100 分（意見交換）＋ 議場見学（全体 2 時間）
- ・ 議員はその場で自分の考えを伝え、持ち帰り・公式回答はしない
- ・ 全議員が参加し、座長は委員長
- ・ 一般市民も傍聴可
- ・ 年 1 回、12 月定例会後に開催

	実績と反応 - 参加校数は徐々に増加、最大で 56 人程度が参加 - 生徒の参加理由は「先生からの勧め」が最多 - 生徒の多くは事前準備をして臨む - 先生のアンケート：86%が座談会形式を評価（距離が近く意見交換しやすい） - 生徒アンケート：少子高齢化や地域課題への関心が高まったとの声 成果 - 議員が若年層の意見を直接聞く機会となり、一般質問で引用されるケースもあった - 高校生からは「探求型の学び」や「普段できない体験ができた」との感想 苦労・課題 - 日程調整・割り振りが難しい - テーマに人気が偏る - 新しいテーマを見つけにくい - 生徒会などへの働きかけが弱い - 夏休み・春休みに開催した方がよいとの意見もあり 3. 今後の展望 - 教員への PR 強化で参加校をさらに増やす必要 - 関心の高いテーマ設定と、自由発言のバランスが課題 - 生徒からは「年数回開催」の要望もあるが、事務局の負担が大きく現実的ではない - 今後も「座談会形式」を基本に、高校生議会と両立した若者参画の仕組みづくりが課題
--	---



4. 所管

姫路市は議会PRポスターの作成に経費をかけて本気で取り組む姿勢が伺われた。

高校生の視点で自由な発想や意見を発表し、共に考え学ぶ場として開催されている事に驚いた。

高校生議会が、コロナ禍のため急遽、代替措置として座談会が開催された事がきっかけで、座談会は高校生議会より敷居が低く議論が深掘りできる点などが好評だったため継続している。開催時期、マンネリ化など課題はあるが、春日市でも今後、取り入れていきたい。

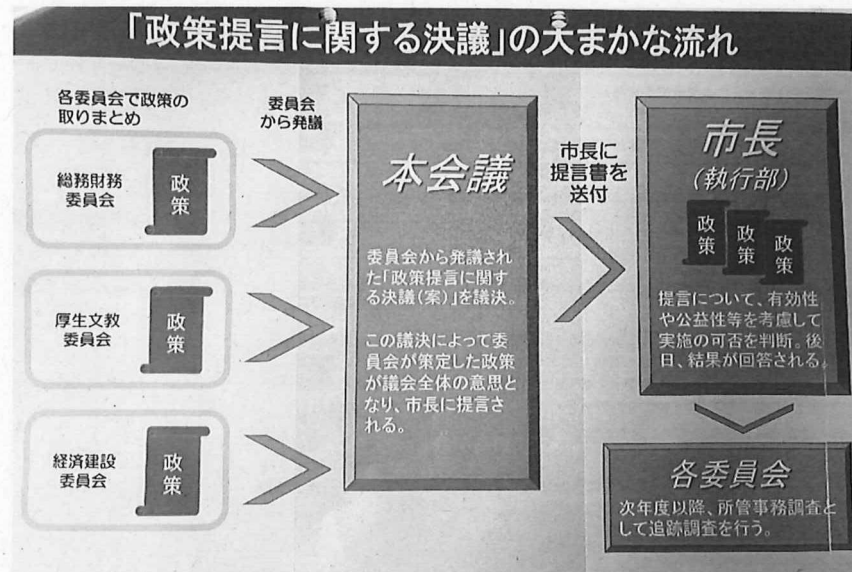
調査研究・研修報告書

議員氏名又は 翔春会

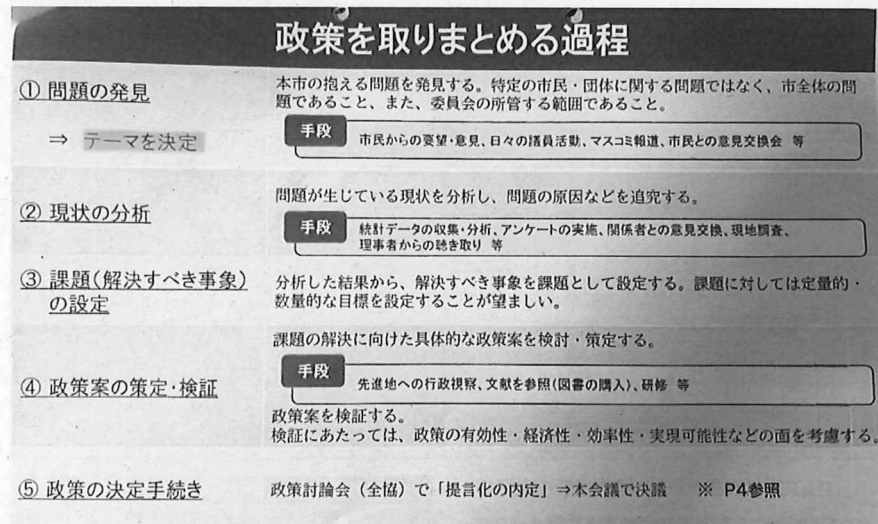
会派の名称

調査事項 研修会名称	「議会の政策提言の取組について」
日 時	令和7年5月13日（火）13時30分 ～ 15時
視 察 先 場 所	広島県三原市
目 的	議会として政策提言を行う際の過程を再確認するとともに、課題の整理、検証方法、提言の具体性について学び、本市における政策提言活動の充実に活かすことを目的とする。
内容及び所感 (市政の課題に対して参考になった事項など)	○三原市議会基本条例15条の元、積極的に政策提言している。 ・「政策提案」・・・委員が政策提案を策定し議会に提案すること。 ・「政策提言」・・・委員会発議で上程し、本議会で可決した決議（政策）を、市長へ送達すること。 【政策提言までのスキーム】

【「政策提言に関する決議」の大まかな流れ】



【政策を取りまとめる過程】



【政策提案に必要な4つの要素】

①提案の前提となる課題

- ・要望や陳情の類ではなく政策を提言する取組であるため、本市の現状を分析し、そこから導き出される課題の設定が必要。

②提案の有効性の検証

- ・市に対し実現を求めるものであるため、その政策(施策)を市が実施した場合、①で示した課題の解決に効果が見込める(市民福祉の向上につながる)旨の検証が必要。

③提案の実現可能性の検証

- ・その政策(施策)は、実現する上で支障となることがなく、または支障があっても支障を取り除ける見込がある旨の検証が必要。
- ・予算化が可能で財源確保の見通しが立つ旨の検証が必要。

④①～③を基にした具体的な提案

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・①～③の課題と検証結果を踏まえた、具体性を持った政策（施策）が必要。 |
|--|---|

4 所感

取組上の課題として、政策提言には法的な拘束力がないため、実効性が担保されない。また、政策形成のノウハウや経験値がないため、条例立案へのハードルが高い事が上げられており、政策アドバイザー等の外部の知見の活用を検討中との事であった。春日市でも常任委員会の調査はどうしても調査範囲が所管に限定されてしまうので、特別委員会を設けるなど、議員有志や会派で提言できるようにするのもひとつの打開策であると感じた。

別紙 3

旅費計算書

議員氏名又は 会派の名称	翔春会
-----------------	-----

日 程	令和7年5月12日（月）～ 令和7年5月13日（火）	
視 察 先 及び 視察内容	兵庫県姫路市 （姫路市高校生議会、高校生と姫路市議会との座談会について） 広島県三原市 （議会の政策提言の取組について）	
交通手段	☒ 公共交通機関 ☐ その他（ ）	
鉄道賃	JR春日駅 ～ 南福岡駅（JR） @200×2（往復）×2人	800円
パック料金	新幹線運賃・宿泊代 @47,840×2人 （新幹線 博多駅～姫路駅）	95,680円
合 計		96,480円

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

議員氏名（会派の名称）：

翔春会

経費項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費

資料購入費・人件費・事務所費・事務費

※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）



TOBU TOP TOURS

AB No. 616421

お客様コード

205353

2025 年 5 月 20 日

DATE

領 収 証

RECEIPT

RECEIVED FROM

翔春会

様

領 収 金 額
THE SUM OF

¥ 95,680-

但し
FOR

視察旅費代 5/12 ~ 5/13 1人分

上記金額正に領収致しました

The above sum has been duly received.

発行者印

FORM OF PAYMENT

現金 CASH	✓ 5/20
小切手 CHECK	
銀行振込 BANK REMITTANCE	
ギフト券 GIFT TICKET	
クレジットカード CREDIT CARD	

東武トップツアーズ株式会社

福岡支店

福岡市中央区天神3丁目11番1号

天神武藤ビル4階

TEL050-9001-9760

※クレジットカードによる領収（お支払い）の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

2025 年 5 月 20 日

翔春会様

東武トップツアーズ(株)福岡支店

〒810-0001

福岡市中央区天神 3-11-1 天神武藤ビル 4 階

支店長 森 修司

領収書発行について

拝啓

向暑の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、2025 年 5 月 12 日～5 月 13 日の視察につきまして、下記の通り受領させていただきましたのでご通知申し上げます。

なお、領収書につきましては旅行代金総額を一括発行させていただいております。

敬具

記

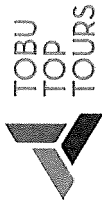
2025 年 4 月 18 日 77,720 円

2025 年 5 月 20 日 17,960 円

なお、5 月 20 日の 17,960 円につきましては JR 乗車券代の請求漏れのため追加でご請求させていただきました。

以上

ご旅程



旅行日 2025年05月12日（月）～13日（火）

旅行先 兵庫 2日間

人員 9名

日付

行程

宿泊・備考

1 5月12日 (月)	7:23 春日駅 JR 鹿兒島本線 小倉行 7:36 博多駅 みずほ600号 9:52 姫路駅-(タクシー)- 姫路市役所 10:20 12:00 ホテル	ダイワロイネット ホテル姫路 〒670-0927 兵庫県姫路市駅前町353
2 5月13日 (火)	9:45 ホテル 10:00/10:13 姫路駅 11:32 三原駅 13:20 三原市役所 15:00 15:30 三原駅 16:07 16:52 広島駅 17:59 博多駅 こだま845号 こだま855号 さくら561号	

(凡例) 航空機 → JR 船 バス 私鉄 徒歩 ※フライトスケジュール・行程時間は、多少前後いたします。

別紙 2

調 査 研 究 ・ 研 修 報 告 書

議員氏名又は 翔春会
会 派 の 名 称

調 査 事 項 研修会名称	ひきこもり支援の現状と支援
日 時	令和7年9月29日（月） 14時 ～ 15時30分
視 察 先 場 所	東京都福生市 NPO法人青少年自立援助センター
目 的	当団体はひきこもりやニート状態の若者の自立を主な目的とした団体である。主な活動内容は、宿泊トレーニングプログラム、訪問支援（アウトリーチ）、就労支援などであり、社会的困難を抱える若者や子どもに対する総合的なサポートを提供している。不登校やひきこもりなど、社会的孤立状態にある青少年への支援の現状と課題について理解を深めるため、先進的な取組を行っている福生市青少年自立支援センターを訪問した。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	1. 福生市の概要 福生市は、東京都の多摩地域西部に位置する市である。 人口は約5.7万人（令和7年推計）、面積は10.16平方キロメートルと都内の市としては比較的小さい。 市域の約3分の1を在日アメリカ空軍横田基地が占めており、基地部分を除いた行政面積は約6.84平方キロメートルとさらに狭くなる。 交通面では、JR青梅線、五日市線、八高線、西武拝島線の4路線が乗り入れ、駅も5つあり、鉄道の便は比較的良好である。 基地に隣接する特性から、アメリカ文化の影響を受けた独特な街並みが見られる。 2. 視察概要 当センターは昭和52年に学習塾「タメ塾」として始まり、そ

の後、不登校・発達障がい・ひきこもり等の課題に対応するため、活動範囲を拡大してきた。
現在は、相談支援、アウトリーチ（訪問支援）、居場所づくり、宿泊体験、就労体験など、本人の状態に応じた多様な支援を行っている。

3. 主な説明内容と質疑要点

（1）支援対象とアプローチ

ひきこもりは単一の原因で起こるものではなく、発達特性、家庭環境、社会経験の不足など、複合的な要因が関係している。そのため、本人を理解し、体験を通して上書きしていく支援が重要であるとされた。

また、やる気が出てから動くのではなく、動くことでやる気生まれるとの説明があり、支援者が本人に寄り添いながら、行動につながる小さなきっかけを共に見つけていく姿勢が求められるとされた。

（2）国の若者支援制度の限界

若者サポートステーション等の国の施策は働く意欲がある若者が対象であり、支援の入り口に立てない人へのアプローチが難しい。

ひきこもりの中間層を支援するためには、自治体や民間による柔軟な取組が不可欠である。

（3）中間領域支援の必要性

医療と就労の間に位置する中間領域での支援が欠かせない。いきなり就労や学校復帰を目指すのではなく、居場所づくりや体験活動を通して、社会との接点を少しずつ取り戻すことが有効である。

（4）支援の長期化と介入の判断

ひきこもりは、時間の経過のみでは解決しない。

初期段階での家庭対応、特に見守りが長引くと、体験格差が広がり、状況が固定化する。

また、静かな膠着状態（水平飛行）が続くと、親子ともに動き出せなくなるため、第三者の介入が重要である。

暴力や幻聴などのサインが見られる場合は、医療的支援を含めた早期の判断が必要である。

（5）家族支援の重要性

親の対応が支援の成否を左右することが多い。

見守ることは大切であるが、方法や期間が曖昧なまま続けると、問題の長期化につながる。

そのため、親への啓発や相談機関・支援員など第三者の関与が、本人の変化を促す契機となる。

(6) 高年齢化への対応(8050問題)

高年齢層のひきこもりは、若年層と異なる支援が必要である。特に介護後の生活保障や社会的孤立防止など、親亡き後の支援体制の整備が課題となっている。

(7) 支援期間と成果

支援には平均で1年から1年半ほどを要するとの説明があった。

短期間での成果を求めるのではなく、焦らず伴走する姿勢が重要である。

4. 所感

ひきこもりの背景は社会的、生物学的、心理的側面があり、最近のひきこもりは高年齢化、長期化が進み、親の言葉には素直になれないので、自立を促すためにも第三者の介入が必要である。そもそも、やる気スイッチは存在せず、まず行動する事が大切である事に気づかされた。家族との距離を置き、宿泊型にしてこそ意味のある支援である。春日市でも、街の中にいろんな居場所を作る事を考えるべきである。

別紙 2

調 査 研 究 ・ 研 修 報 告 書

議員氏名又は

翔春会

会 派 の 名 称

調 査 事 項 研修会名称	将来にわたる持続可能な児童発達支援及び放課後等デイサービスについて
日 時	令和7年9月30日（火） 10時 ～ , 11時30分
視 察 先 場 所	こども家庭庁
目 的	近年、障害児支援事業における市町村の財源負担が増加しており、財源規模の小さい自治体では運営の継続が課題となっている。また、「障害者の権利に関する条約」の理念のもと、インクルーシブ教育や地域での支援の充実が求められている。 このような状況を踏まえ、国や自治体が進める障害児支援政策の最新動向、児童発達支援センターや放課後等デイサービスの機能強化、財政面・運営面の課題、インクルーシブ社会の実現に向けた取り組みの実態を学ぶことを目的として視察を行った。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	■こども家庭庁の概要と役割 こども家庭庁は令和5年に「こどもまんなか」を基本理念として発足した新しい行政機関であり、こども政策の司令塔として、省庁間の縦割りを超えた総合的な調整を担っている。 *組織は長官官房、成育局及び支援局の1官房2局体制 *定員は内部部局350名、施設等機関80名、合計430名 ○長官官房 *こどもの視点、子育て当事者の視点に立った政策の企画立案・総合調整（こども大綱の策定、少子化対策、こどもの意見聴取と政策への反映等） *必要な支援を必要な人に届けるための情報発信や広報等（こどもDXの推進を含む）*地方自治体との連携強化。 *データ・統計を活用したエビデンスに基づく政策立案と実践、評価、改善など。

○成育局

*妊娠・出産の支援、母子保健、成育医療等基本方針の策定
*保育対策 *幼児期までの全てのこどもの育ちの保証
*全てのこどもの居場所づくり *こどもの安全など。

○支援局

*様々な困難を抱えるこどもや家庭に対する年齢や制度の壁を克服した切れ目ない包括的支援。

*児童虐待防止対策の強化、社会的養護の充実及び自立支援。

*こどもの自殺対策。 *こどもの貧困対策、ひとり親家庭の支援。

*障害児支援 *地域におけるいじめ防止対策など。

■障害児支援の所管と制度の位置づけ

*こども家庭庁の発足に伴い、これまで厚生労働省が所管していた児童福祉法に基づく障害児支援が移管された。

・こども家庭庁：児童発達支援、放課後等デイサービス、医療的ケア児支援など。

・厚生労働省：成人の障害者福祉（障害児総合支援法）、障害者手帳、障害者手当等。

・障害者総合支援法の障害者と障害児が両方利用する障害福祉サービス（居宅介護）等の一部の事業は両省庁の共管として運用されている。

■障害児支援施策における近年の主な動向

令和3年：「医療的ケア児支援法」施行

令和4年：改正児童福祉法成立

児童発達支援センターの機能強化を明記

令和5年：こども家庭庁発足

こども家庭審議会障害児支援部会を設置

令和6年：4月1日より改正児童福祉法施行

障害福祉サービス等報酬改定

■ガイドライン策定と改定の経緯

児童発達支援・放課後等デイサービスについて、支援の質の確保と均質化を目的にガイドラインが改定された。

また、新たに「保育所等訪問支援ガイドライン」も策定され、インクルーシブ教育・保育を推進する基盤が整備された。

さらに、人材育成の重要性踏まえ、令和6年12月から「人材育成に関する検討会」が開始され、研修体系の整備が進められている。

■児童発達支援センターを中核とした地域支援体制

(1) 法改正による位置づけの明確化

令和6年施行の改正児童福祉法により、児童発達支援センターは地域における障害児支援の中核拠点として明確に位置付けられた。福祉型・医療型の区分を廃止し、より柔軟な支援が可能となった。

(2) 4つの明確機能

1. 発達支援・家族支援：専門職による個別支援。
2. 地域事業所へのスーパービジョン：支援困難事例への助言。
3. 地域のインクルージョン推進：学校・保育所への支援。
4. 相談機能（ワンストップ窓口）：保護者からの初期相談を受け、たらい回しを防止。

(3) 体制整備モデル

- ・中核拠点型：機能を1センターが集約して担う方式
- ・前面整備型：複数の事業所が分担して地域全体で機能を発揮する方式。

■ガイドラインの柱と支援方針

児童発達支援・放課後等デイサービスの支援は、4つの柱を基本とする。1. 本人支援 2. 家族支援 3. 移行支援（学校・地域生活への移行） 4. 地域支援・地域連携

放課後等デイサービスは対象年齢が広く、思春期特有の課題に配慮した支援が求められる。

■保育所等訪問支援ガイドラインの新設

- ・施設職員が保育所や学校へ直接出向き、集団生活への適応支援や職員への助言を行うアウトリーチ型支援。
- ・本人支援、施設支援、家族支援の3本柱で構成。
- ・医療機関・児童相談所との連携も重視。

■人材育成と研修体系の構築

国が示す新たな研修体系は3段階構造

1. 基礎研修：全職員対象 2. 中核研修：事業所リーダー層対象
2. コア研修：地域の支援中核人材の育成

令和9年年度から本格実施を目指し、標準カリキュラムや動画教材の作成が進められている。

■事業者指定とサービス供給量の調整

・都道府県が事業者指定を行い、市町村がサービスの支給決定を行うため、供給量に差が生じる課題がある。
これを是正するため、「障害福祉計画」に基づく供給調整、「総量規制」、「意見申出制度」が導入されている。

■利用者負担の現状と課題

障害児福祉サービスの利用者負担上限額は世帯の所得に応じて、0円・4,600円・37,200円の3区分であるが、4,600円層から次の段階との格差が大きいことから、細分化を求める意見があった。
こども家庭庁側は、他制度との整合性を考慮し、引き続き検討課題とする見解を示した。

■所感

平成24年の児童福祉改正により位置づけられてから13年経過しており、事業所数、利用者数は飛躍的に増加してきた一方、適切な運営や提供される支援の質の確保が課題となっている。春日市においても同様の課題があり、福岡県と更に連携して、障がい児支援における研修体系の構築を進めていく事が最重要課題であると感じた。

また、障がいのある若者の地域社会への参加、包容（インクルージョン）を推進していく必要性を感じた。

別紙 2

調 査 研 究 ・ 研 修 報 告 書

議員氏名又は 翔春会
会 派 の 名 称

調 査 事 項 研修会名称	<文科省の施策について> ① D X と I C T 環境整備について ② 教員の働き方改革・人材確保について ③ 学校プールに関する現状や課題、文部科学省の支援や方針について
日 時	令和7年10月1日（水） 10時 ～ 12時
視 察 先 場 所	文部科学省（総合教育政策局・初等中等教育局・スポーツ庁）
目 的	① D X 推進に当たり、各地方自治体の学校での具体的な導入支援や教職員研修の実態、成功している自治体の事例確認及び地方自治体の I C T 環境整備の現状課題や文部科学省の支援や協力体制についてのレクチャーを受けるため。 ② 現在、教職員の働き方改革や人材確保が問題となっているが、文部科学省が推進している具体的な施策についてレクチャーを受けるため。 ③ 学校プールの維持管理コストや安全管理面において、文部科学省としての見解や支援策、また補助金制度や公民連携の活用事例についてレクチャーを受けるため。 上記3点の目的で視察訪問を行った。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	文部科学省総合政策局（吉田政策課長）、初等中等教育局（柴田課長補佐・小澤係長・学校デジタル課清水統括係長・学校情報基盤教材課山口教育DX推進室長補佐）、スポーツ庁政策課企画調整室橋本室長補佐・勝美参事官補佐・豊島参事官補佐）と面談。 ① D X と I C T 環境整備について 下記の3段階を踏まえて、 ・ギガスクールホーム支援（ハード面） ・活用した学習指導（全国自治体） ・現場に寄り添ったDX活用、学校以外での学び生涯を通じて。 （データ活用の解析・デジタル教材システム間ルール作り・メクビット C B T システムの整備） ITC ・デジタル教科書の考え方については、自治体側で選択できる

が、設計はこれからである。その利点としては図形多角化や動画の活用が考えられる。

- ・更新の時期（第2期ギガスクール構想）都道府県で基金を設置
- ・ネットワークとしてアセスメント開催のための補助を確保し、ホームD Xの活用。
- ・I C T環境整備の上で、支援員を確保し伴走支援の体制作り。4校に1名I T技術者を配置する。

導入支援策として、必要なデータの活用であり、長期欠席者・不登校者の分析と学習支援教材の活用の仕方のガイドラインを示す。

先進地として、鳥羽市・渋谷区・福岡市の事例紹介があった。

② 教員の働き方改革・人材確保について

本年6月に給特法の改正があった。各自治体の計画策定時に国の指針が示されている。

- ・管理職の問題意識を持った意識下企画が必要である。
- ・地域の担い手不足対策として、地域ボランティアに頼らざるをえない。
- ・PTA活動（任意加入）の在り方について、学校問題解決支援コーディネーターの活用。
- ・教員不足解消のための時間外勤務30時間は難しく、平均で45時間に抑えている。

③ 学校プールに関する現状や課題、文部科学省の支援や方針について

学校プールの方向性として、

- ・小中学校の終夜1句化における近隣プールの共同利用実施
- ・複合化施設としてのスポーツセンターの活用
- ・民間プールの活用（指導員の活用）

小学校プール教育の持続化については、1学校1プールの体制は維持管理の面で、予算的に難しい。屋外プールよりもむしろ、屋内プールの方が使い勝手が良い。

■所感

小中学校に配布したタブレットも更新時期にきており、紙媒体の教科書との併用のあり方について精査する必要がある。教員の質と向上は計画を立てて、しっかり取り組む必要性があり急務である。福岡県、春日市としても、よりよい人材確保に向け対策が必要である。学校プールに関しては、業務委託や、共同利用も含め、コンパクトシティである春日市にあった形を、時間をかけてでも、調査する必要があると感じた。業務委託は教員の働き方改革にも関係するが、それよりも、子どもたちの教育の質の向上を

図る事が先決であると感じた。



旅費計算書

議員氏名又は 翔春会
会派の名称

日 程	令和7年9月29日(月)～令和7年10月1日(水)	
視 察 先 及び 視察内容	東京都福生市 青少年自立援助センター (ひきこもり支援の現状と支援) こども家庭庁 (持続可能な児童発達支援及び放課後等デイサービスに関して) 文部科学省 (DXとICT環境整備、教員の働き方改革・人材確保、学 校プールの現状や課題・文部科学省の支援や方針)	
交通手段	☒ 公共交通機関 ☐ その他 ()	
鉄道賃	JR春日駅 ～ 福岡空港 (JR・地下鉄) @530×2 (往復) ×2人	2,120円
鉄道賃	羽田空港第2ターミナル駅 ～ 浜松町駅 (東京モノレール) @520×2人	1,040円
鉄道賃	浜松町駅 ～ 福生駅 (JR) @950×2人	1,900円
鉄道賃	福生駅 ～ 四ツ谷駅 (JR) @740×2	1,480円
鉄道賃	四ツ谷駅 ～ 赤坂見附駅 (東京メトロ) @180×2	360円
鉄道賃	赤坂見附駅 ～ 虎ノ門駅 (東京メトロ) @180×2 (往復) ×2人	720円
鉄道賃	赤坂見附駅 ～ 虎ノ門駅 (東京メトロ) @180×2人	360円
鉄道賃	虎ノ門駅 ～ 新橋駅 (東京メトロ) @180×2人	360円
鉄道賃	新橋駅 ～ 浜松町 (JR) @150×2人	300円
鉄道賃	浜松町駅 ～ 羽田空港第2ターミナル駅 (東京モノレール) @520×2人	1,040円

パック料金	飛行機・宿泊代 @69,420×2名 (福岡空港 ～ 羽田空港)	138,840円
お土産	青少年自立援助センター、こども家庭庁	1,582円
お土産・送料	文部科学省、送料	1,071円
合 計		151,173円

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

議員氏名（会派の名称）： 翔春会

経費項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。



TOBU TOP TOURS

AB No. 654520

お客様コード

847441

2025 年 9 月 18 日

DATE

領 収 証 RECEIPT

RECEIVED FROM

翔春会

様

領 収 金 額
THE SUM OF

¥ 138,840-

但し
FOR

視察旅費代 9/29 ~ 10/1 分として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.

発行者印

FORM OF PAYMENT

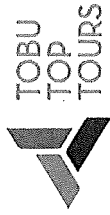
現金
C A S H
小切手
C H E C K
銀行振込
BANK REMITTANCE
ギフト券
GIFT TICKET
クレジットカード
CREDIT CARD

✓

東武トップツアーズ株式会社
福岡支店
福岡市中央区天神3丁目1番1号
天神武藤ビル4階
TEL050-9001-9760

※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の
受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

ご旅程



旅行日2025年09月29日(月)～10月01日(水)

旅行先福生市～霞が関3日間

人員7名

日付	行程				宿泊・備考
1 9月29日 (月)	【福生市】 8:15 福岡空港 → JAL304 羽田空港 → 9:55 10:20 リムジンバス 立川駅北口 → 11:45 11:55/13:26 立川駅 快速青梅行 福生駅 → 13:42 13:50 青少年自立援助センター// 15:10 15:56 16:02 16:04 16:10 赤坂見附駅 → 西ツ谷駅 → 赤坂見附駅 → ホテル				ホテルモントレ 赤坂
2 9月30日 (火)	【霞が関】 18:45 羽田空港 → JAL331 福岡空港 20:35				ホテルモントレ 赤坂
3 10月1日 (水)	【霞が関】 ホテル～霞が関～ 17:05 19:05 羽田空港 → 福岡空港 JAL327				

(凡例) 航空機 → JR 徒歩 船 ～～～ 私鉄 +++++ 徒歩 ※フライトスケジュール・行程時間は、多少前後いたします。

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

議員氏名（会派の名称）： 翔春会

経 費 項 目	☒ 調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

別紙のとおり

領収証

No. _____

春日市議会

様

2025 年 9 月 25 日

金額

75832-

但 ☐

品代

☒ 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額

消費税額等

5400 /

432

福岡市東区馬出六丁目15番21号

株式会社 二鶴堂

10%(税込・税抜)金額

消費税額等

/

代表取締役 橋本由紀子

現金・カード・()

HISAGO#778

登録番号 T52900 0200 5550

5,832円で視察先2か所分(2個)を購入(1個 2,916円)

春陽会、春令会、翔春会の3会派(6名)+内野議員で案分

翔春会 1,582円 春陽会および春令会 各1,700円 内野議員 850円

0001-8910

2025年10月 3日金曜日

領収証

春日市議会

様

品代にて

¥3,471-

(消費税 ¥279)

但し、

お茶々万十本舗 春日本店

TEL 092-581-9095

福岡県春日市玄町2-55-3

登録番号T1-2900-0104-1567

担当者 東田

*保管上のお願い

財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

領収証No 5745

3,471円で視察先1か所分(1個)を購入+送料

春陽会、翔春会の2会派(4名)+中原議員+内野議員で案分

翔春会 1,071円 春陽会 1,200円 中原議員および内野議員 各600円

別紙 2

調 査 研 究 ・ 研 修 報 告 書

議員氏名又は

会 派 の 名 称 翔春会

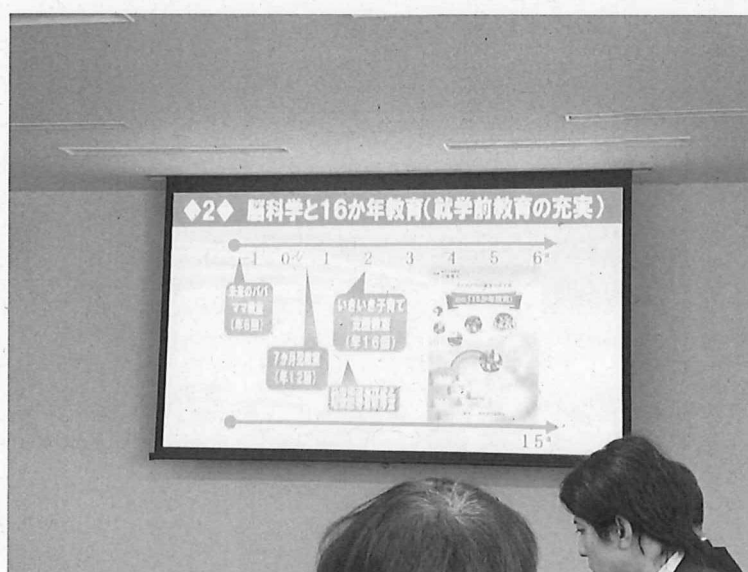
調 査 事 項 研修会名称	「夢と希望の教育（脳科学と教育）」について
日 時	令和8年 2月 13日（金） 13：30～
視 察 先 場 所	兵庫県小野市 小野市議会棟
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	説明者：小野市教育委員会教育指導部 学校教育課主幹 友定聖征氏・福本俊也氏 1. 小野市への視察の動機 春日市においては、コミュニティースクールの充実やICT教育の推進などに力を入れ成果が出ている。しかしながら、小学1年生から不登校の児童が出現するなど、未就学児からの家庭教育等の影響も少なからず生じていると考えられる。そのため、幼少期からの就学前教育を充実された小野市が実施されている「16か年教育」で、脳科学を取り入れた教育方針の工夫等を知りたく、先進地である小野市へ伺った。 2. 「脳科学と教育」の概要 少子高齢化・人口減少社会、グローバル化、高度情報化・超スマート社会(Society5.0)・AI社会の到来など社会情勢・経済情勢の急激な変化に加え、社会の根底である信頼と安心が揺らぐ中、未来を切り開く原動力は“人づくり”すなわち教育であると考え、2005年、東北大学川島隆太教授を教育行政顧問とし、独自の「脳科学と教育(脳の司令塔である前頭前野の働きを鍛える)」を理念とする特色ある教育事業『夢と教育の教育』を、深化充実させながら継続的に推進している。

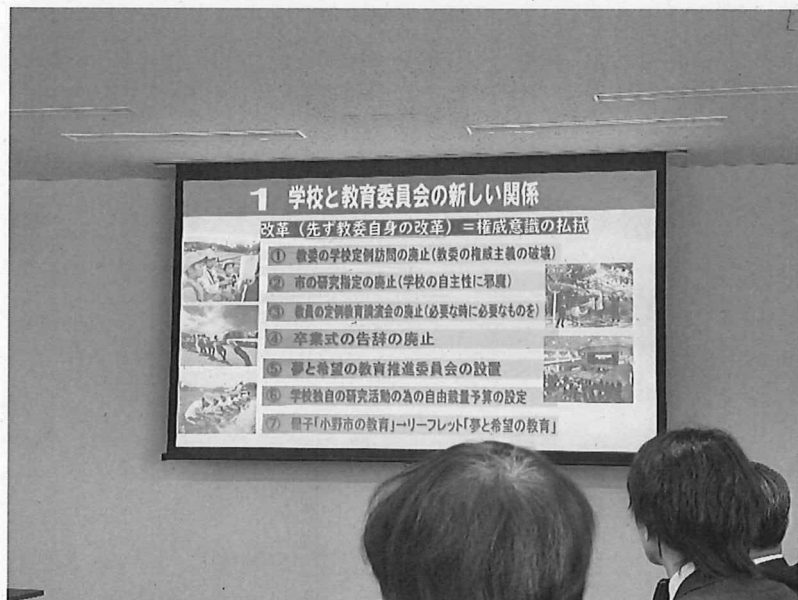
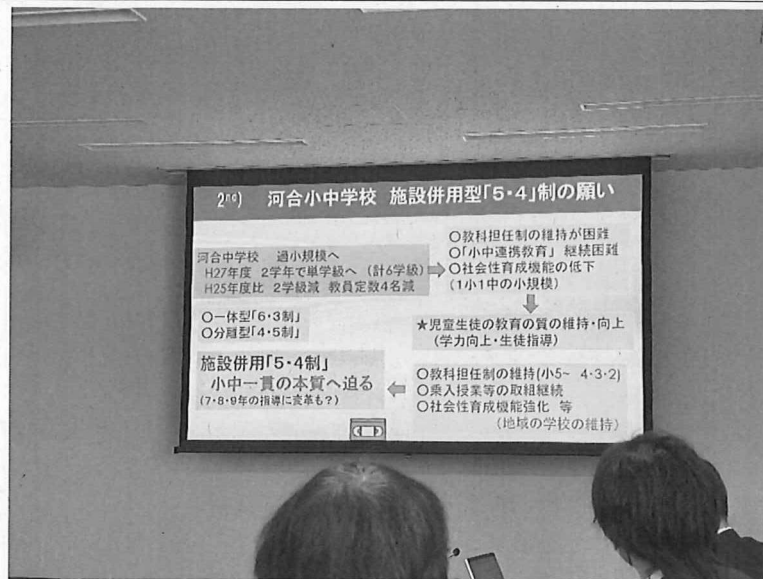


3. 小野市の具体的な取り組み

具体的には「小中9か年でおの検定実施：漢字・計算・英語・体力測定(縄跳び水泳)」、「16か年教育：胎児から15歳まで(3歳までと10歳の飛躍に着目)」、小中連携教育の成果をふまえ「小中一貫教育：同じ敷地の学校でなくても」の充実、小学校高学年における「教科担任制」「ICT教育」の推進(情報リテラシーの獲得)、「理数教育」の充実(科学的思考)、「小学校英語教育の推進」、将来に交渉能力の基盤となる「コミュニケーション能力の育成」など教育戦略目標を明確にしたうえで、先進的な教育を展開している。

また、本教育は、義務教育、就学前教育、特別支援教育、家庭・地域との連携、生涯教育など教育施策を可能な限り網羅する内容となっている。





- ① おの検定を使って、読み・書き・計算(そろばんも：小野市はそろばんの町)・音読・コミュニケーションで脳を鍛える。
- ② タブレットは学校の授業(調べ学習)だけで使う。発表や意見のまとめには使わない。宿題・家庭学習は紙で。
- ③ 川島教授の脳科学のショートセミナーを70本作っている。保護者も一般市民も見ることができる。
- ④ 小中学校相互の出前授業では、小中いっしょに掃除をし、行事やマラソンなども学年で切らず、異学年で交流する。
- ⑤ オープンスクール：1日都合の良い時間に保護者だけでなく地域の人も見学できるようにしている。
- ⑥ 全戸に「(脳科学に基づいた)夢と希望の教育」のパンフを配布している。
- ⑦ 食育推進については、ひまわりカードによる朝食摂取調査(朝食摂取率：小学校97%、中学校92.1%、バランスの良い朝

食：54.7%)

- ⑧ 保護者の理解・参加は思うようにはいかないが、協力を得られない場合は学校側で当該児童生徒に関わっている。

4. 所感

本市において、学習に困り感のある児童生徒や不登校の児童生徒の出現率が上昇しており、学校現場では対処療法の面で、教師へ多大な労力を強いている。この点において、抜本的な対策を考えた場合、小野市が取り組む東北大学 川島教授の指導による、胎児から中学卒業まで成長期に合わせた様々な教育は、参考になるものであった。

本市においても、脳科学に基づいた就学前教育などの視点を取り入れることで、前頭前野を発達させ自尊心を更に育む取り組みも一理あるものと考えることが出来た。



別紙 3

旅費計算書

議員氏名又は
会派の名称

翔春会

日 程	令和8年2月13日（金）	
視 察 先 及び 視察内容	兵庫県小野市 （「夢と希望の教育（脳科学と教育）」について）	
交通手段	☒ 公共交通機関 ☒ その他（ レンタカー ）	
鉄道賃	JR春日駅 ～ 南福岡駅（JR） @200×2（往復）	400円
パック料金	新幹線 往復運賃 （新幹線 博多駅～姫路駅）	28,880円
レンタカー	レンタカー代	4,725円
ガソリン	ガソリン代	1,088円
お土産	兵庫県小野市議会事務局	1,863円
合 計		36,956円

領収書貼付用紙

整理番号

議員氏名（会派の名称）： 翔春会

経費項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

領 収 書 No.103586

登録番号: T6290001012621

松久保 信昭 様

ご利用金額 ¥28,880- (現金利用)

上記の金額を領収しました。税10%

購入商品 JR乗車券類

年月日 2026年 1月13日

九州旅客鉄道株式会社
南福岡駅POS001発行

おみやげ街道

+ セブン-イレブン

おみやげ街道博多店
福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1

電話: 092-434-6676 ｼﾞﾝ#4

事業者登録番号T9290001020225
2026年02月13日(金) 08:25 責068

領 収 書

松久保 信昭 様

¥ 1,863-

税率 8%対象商品 ¥1,863
(内消費税等 8%対象 ¥138)
合 計 ¥1,863

但し 品代とL2

上記正に領収いたしました
2026年02月13日

税率 8%対象商品は食品代(軽減税率対象)です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します



領収書

印 紙

IDEMITSU

246460

姫路市役所前

TEL 079-288-5566
ツボサカエナジー株式会社
姫路市安田4丁目83番地
TEL 079-288-5100

登録番号 T1140001060103

売上 2026年 2月13日

16:09

上 様 手
現金フリー 00-246460-90001-0001-9

レギュラーガソリン P- 9(内)
6.40 L 0170.0 1088円
01200.00

合計 1,088円
(内、消費税等(10.00%) 99円)

釣銭 1万円: 8,912円
5千円: 3,912円
2千円: 912円

伝No: 10032 担当:3006
釣銭機処理No 0354

※ 本書保管上のお願い
財布・手帳等にはさんで保管戴く場合は、印刷面を内側に折り保管をお願いいたします。

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

議員氏名（会派の名称）： 翔春会

経 費 項 目	☒ 調査研究費	・ 研修費 ・ 広報費 ・ 広聴費 ・ 要請陳情活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費
	資料購入費 ・ 人件費 ・ 事務所費 ・ 事務費	※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

別紙のとおり

領 収 書

No.

船久保 信昭

様

2026 年 2 月 13 日

取引日：2026年2月13日～2026年2月13日

¥4,725－

☐ 現金

☒ クレジット

収入
印紙

但し レンタカー 代として

上記 正に領収いたしました。

内訳

税抜金額(10%対象) ¥4,296

消費税額(税率10%) ¥429

貸渡店舗：ニコニコレンタカー 姫路駅店
住所：兵庫県姫路市南畝町1-33
電話番号：079-287-0150
登録番号：T4140001095311

扱 者 印

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号

議員氏名（会派の名称）： 翔春会

経
費
項
目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費

資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）



領 収 証

登録番号 T9350001008222
株式会社ハンズマン
宮崎県都城市吉尾町2080番地
大野城店 TEL 092-589-1600
営業時間 朝7時～夜10時

2026年02月25日(水)17:59 レジ0012

貴No00080432安田（か）

文具	2個×¥1150	¥2,300
文具	2個×¥545	¥1,090
文具		¥498
文具	2個×¥798	¥1,596
文具		¥1,750
文具		¥415
手工具		¥235
文具	2個×¥198	¥396
文具	5個×¥78	¥390

合計		¥8,670
(内税10% 対象)		¥8,670
(内税10%)		¥788
(内税計)		¥788

クレジット		¥8,670
お買上点数	17点	

別紙 4

領収書貼付用紙

整理番号	
------	--

議員氏名（会派の名称）： 翔春会

経 費 項 目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費
	資料購入費・人件費・事務所費・ <u>事務費</u> ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

別紙のとおり

